

2019年3月18日(月)

化学物質のリスク評価結果と 個人サンプラーを用いた作業環境 測定等に関する意見交換会

対象者：

労働現場において化学物質の取り扱いに係る方々、広く一般の方々

労働安全衛生法においては、化学物質により起こりうる労働災害を未然に防ぐため、許容濃度が示されるなど有害性が明らかな化学物質（673物質）を対象として、①ラベル表示、②安全データシート（SDS）の交付及び③リスクアセスメントを義務づけるとともに、一部の化学物質について、特定化学物質障害予防規則等に講ずべき健康障害防止措置を定めています。

厚生労働省は、平成18年度以降リスク評価を行い、その結果をもとに、特定化学物質障害予防規則等に対象物質を追加してまいりました。今年度は、ビフェニルほか8物質について、リスク評価を行いました。

また、個人サンプラーを用いた作業環境測定については、専門家による検討を進めてまいりましたが、先般、「将来的には、A・B測定と同様に、労働安全衛生法令で作業環境測定を義務づけられた広範な作業場に個人サンプラーによる測定を導入できるものとするのが望ましい。」との報告が取りまとめられたところです。

厚生労働省では、本年度のリスク評価の結果、個人サンプラーを用いた作業環境測定、リスクアセスメント等につきまして、行政検討会のメンバー、厚生労働省担当官と、労働現場において化学物質に係る方々や広く一般の方々のご参加により意見交換会を行うことといたしました。

参加をご希望の方は、裏面の「お申込みについて」をご覧くださいの上、三菱ケミカルリサーチホームページよりお申込みください。

多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

日時：2019年3月18日(月) 13:30～16:30 (開場13:00)

開催場所：LS新橋

東京都港区新橋4-21-3 新橋東急ビル ※裏面のアクセスマップをご覧ください。

参加費：無料

定員：105名 ※申込先着順で定員に達し次第締め切らせていただきます。

議事次第

- | リスク評価の結果について
- | ラベル・SDS・リスクアセスメント制度について
- | 個人サンプラーを用いた作業環境測定について
- | 参加者との意見交換会

議事次第の詳細、お申込み方法は裏面をご覧ください。

開催議事次第

- * 開会 13:30
- * 基調講演 13:35~14:40
 - 「平成29年度のリスク評価の結果(※仮題)」
早稲田大学 名誉教授 名古屋俊士
 - 「ラベル・SDS・リスクアセスメント制度(※仮題)」
厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課
化学物質国際動向分析官 吉澤保法
 - 「個人サンプラーを用いた作業環境測定(※仮題)」
厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課
環境改善室 室長補佐 寺島友子
- * 意見交換会 15:00~16:30
 - 【コーディネーター】 東京理科大学薬学部 教授 堀口 逸子
 - 【パネリスト】 基調講演者、厚生労働省担当官

お申込みについて

- * 事務局の三菱ケミカルリサーチホームページの「お申込みフォーム」からお申し込みください。
URL:<https://www.mitsubishichem-res.co.jp/riskcom/index.html>
申込み先 : E-mail: MCR-HO-RISK-KAIGI@m-chemical.co.jp
FAX:03-6893-6440
エクセルの申込フォームに記入の上、申込み先メールアドレスまで送信下さい。申込内容を確認後、【受付メール】を返信いたしますので、それまでお待ちください。
当日は【受付メール】を印刷したものを、受付にお渡しください。
メール以外に、FAXでもお申込みを受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。
 - ◆個人情報の取り扱いについては、(株)三菱ケミカルリサーチの個人情報保護規程等に基づき、安全かつ適正に管理いたします。

アクセスマップ

新橋東急ビル内
LS新橋
6階 6-A会議室
東京都港区新橋4丁目21-3

最寄駅
新橋駅から徒歩 2分



お問い合わせ

厚生労働省委託事業
【職場における化学物質のリスク評価推進事業(有害性評価書作成等)】事務局

株式会社三菱ケミカルリサーチ 調査コンサルティング部門 4部化学品管理グループ
東京都新宿区左門町1-6-1 四谷TNビル 5階

TEL:03-6893-6422 FAX:03-6893-6440
E-mail:MCR-HO-RISK-KAIGI@m-chemical.co.jp